

2017年7月21日

RKB 毎日放送株式会社
西日本電信電話株式会社
日本電信電話株式会社

RKB 毎日放送と NTT 西日本・NTT、「シーサイドももち花火ファンタジア FUKUOKA」の
パブリックビューイングを熊本県益城町で実施
～「超ワイド映像合成技術」であたかもその場にいるような高臨場感を実現～

RKB 毎日放送株式会社（福岡市早良区、代表取締役社長：井上良次 以下、RKB）、西日本
電信電話株式会社九州事業本部（福岡市博多区、本部長：小澤正憲 以下、NTT 西日本）、
日本電信電話株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：鶴浦博夫 以下、NTT）は、7
月 26 日（水）に開催する RKB 創立 65 周年イベント「シーサイドももち花火ファンタジア
FUKUOKA」^{※1}のパブリックビューイングを熊本県益城町で実施いたします。

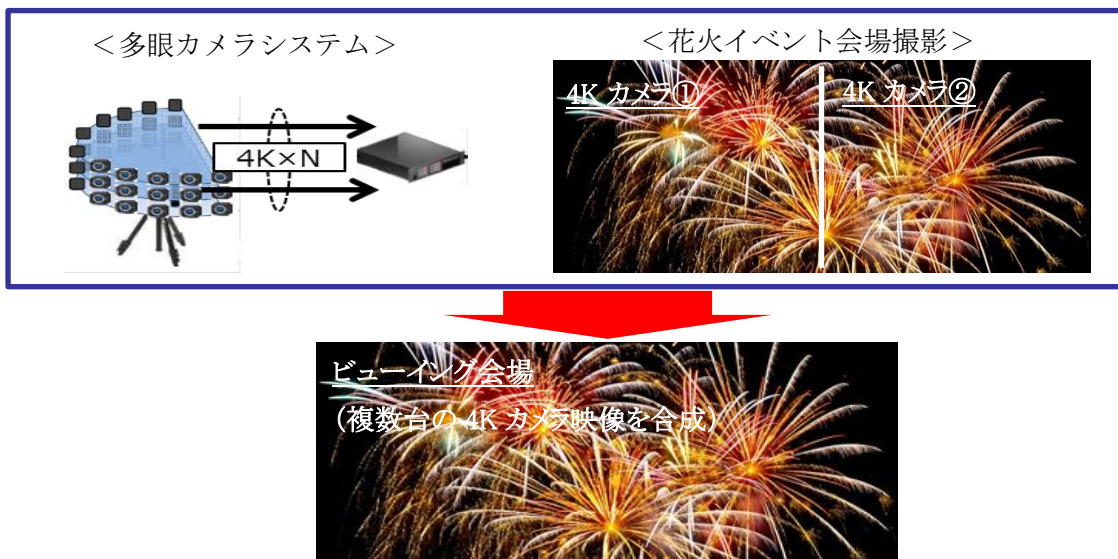
本パブリックビューイングでは、NTT が開発した「超ワイド映像合成技術」をライブイベ
ントで初めて導入いたします。本技術は複数配置した 4K カメラの映像からワイド映像をリ
アルタイムに合成することができ、通常のテレビサイズより広視野角による高精細映像を
実現いたします。パブリックビューイングに参加される皆様には、あたかも自分自身が花
火イベント会場にいるかのような高臨場感ライブ中継をお楽しみいただく予定です。

RKB、NTT 西日本、NTT の 3 社は、本パブリックビューイングを通じて、益城町の皆さま
の熊本地震からの復興と発展に貢献してまいります。

※1. イベント告知ホームページ http://rkb.jp/hanabi_fantasia_fukuoka/

1. パブリックビューイング実施概要

複数台の 4K カメラ（多眼カメラシステム）で撮影した花火イベントの映像を、NTT 西
日本の通信回線と、NTT の「超ワイド映像合成技術」を用いて、パブリックビューイング
の会場となる「広安西小学校体育館」においてライブ中継いたします。



(1) 「超ワイド映像合成技術」の概要

「超ワイド映像合成技術」は、イマーシブテレプレゼンス技術「Kirari!」を構成する技術の1つです。視野角180度以上かつ縦横方向に複数配置した4Kカメラ映像をリアルタイムに合成(横8×縦1、横4×縦2など)する技術です。この技術により、観客席も含めた広大な競技会場全体の映像など、包み込まれるかのような高精細サラウンド映像をリアルタイムに作ることが可能です。

(2) パブリックビューイング会場等

会場：益城町立広安西小学校 体育館（熊本県上益城郡益城町福富1001）

日時：7月26日（水）19：30（予定）～21：00 ※荒天の場合は、7/27に順延

なお、本パブリックビューイングは招待者限定イベントとして実施いたします。実施にあたっては、広安西小学校のご協力のもと、広安西小学校の児童・ご家族を招待する予定となっております。

ご招待人数：100名程度

画面サイズ：約 縦3メートル、横10メートル

※当日は、16：30～19：00の間、広安西小学校の児童の皆さまを対象に「夏休みおもしろ！通信ひろば」を開催いたします。

2. 各社の役割

(1) RKB

- ・「シーサイドももち花火ファンタジア FUKUOKA」および本パブリックビューイングの企画運営
- ・4Kカメラによる映像伝送システムの提供・構築・運用

(2) NTT 西日本

- ・本パブリックビューイングの企画検討・運営（イベント構成）
- ・4K複数映像の伝送用ネットワークの提供・構築・運用

(3) NTT

- ・本パブリックビューイングの企画検討・運営（技術的観点）
- ・「超ワイド映像合成技術」のシステム提供、構築・運用

3. 今後の展開

RKBは、本パブリックビューイングを通じて、4K中継技術・コンテンツ制作のノウハウを蓄積することで、将来的な移行が予定されている4K・8K放送への対応を進めてまいります。

NTT西日本は、本パブリックビューイングを通じて、4K中継ノウハウを蓄積することで、放送局に対する提案につなげてまいります。

また、NTT西日本およびNTTは本件で得られた知見を「超ワイド映像合成技術」の実用化に活かしてまいります。